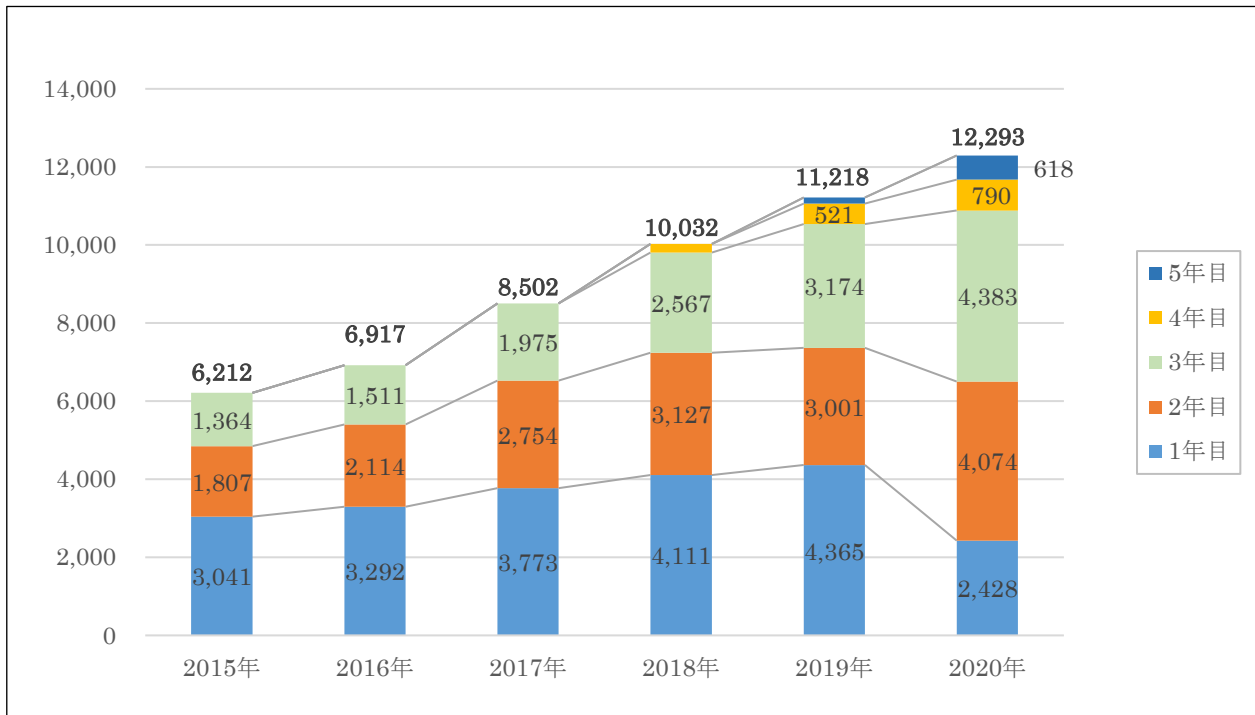


3. 道内外国人技能実習生の状況 (出典：道経済部産業人材課「外国人技能実習制度に係る受入状況調査」)

(1) 技能実習生の年間受入数の推移 (毎年1月1日～12月31日)

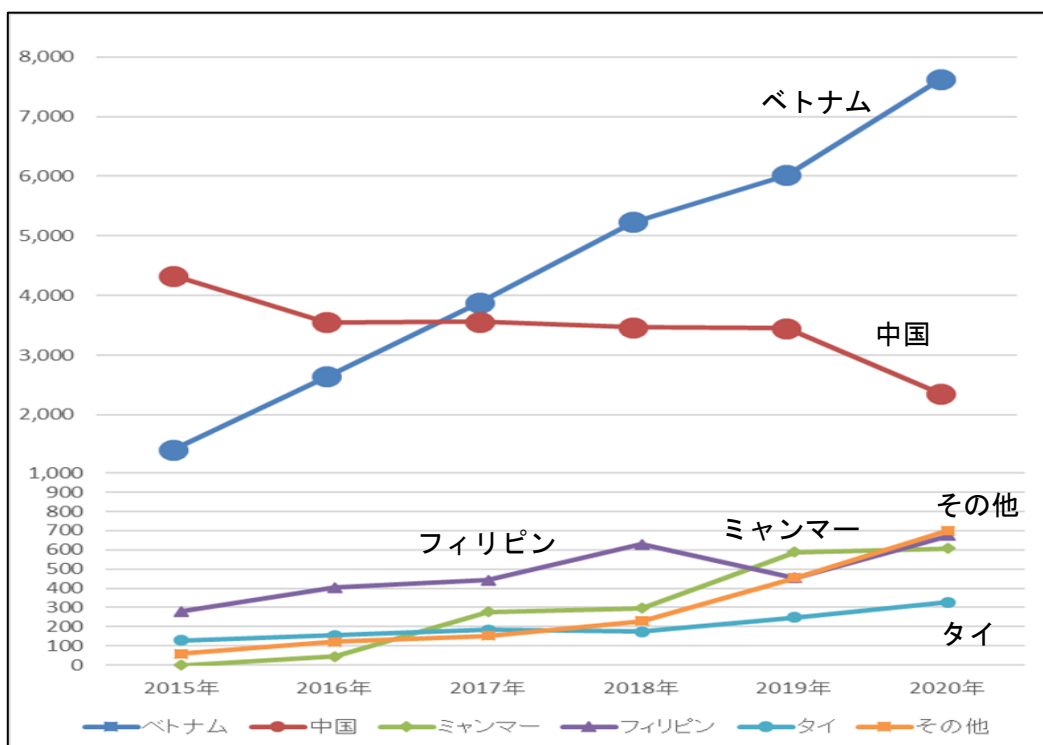
(単位：人)



(2) 国籍別受入数の推移

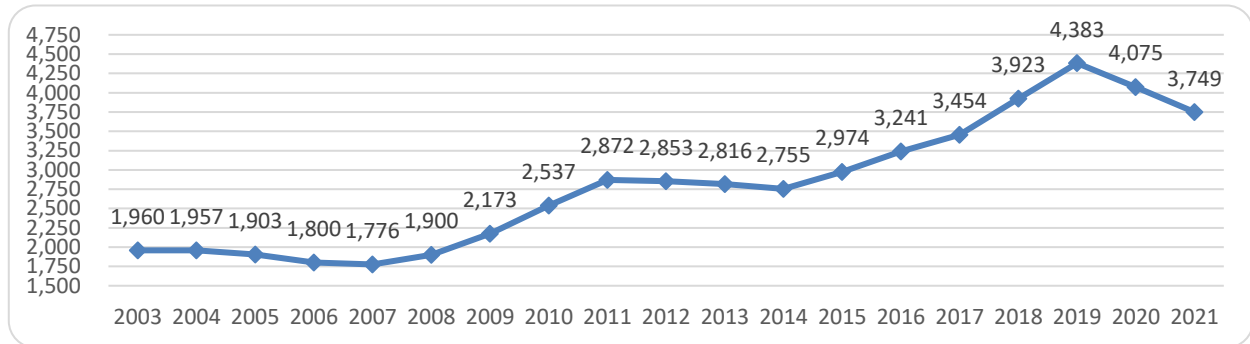
(単位：人)

区分	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
ベトナム	2,640	3,883	5,232	6,020	7,624
中国	3,554	3,563	3,471	3,454	2,358
ミャンマー	44	277	297	588	608
フィリピン	403	442	628	455	675
タイ	155	184	174	248	326
その他	121	153	230	453	702
合計	6,917	8,502	10,032	11,218	12,293



4. 道内外国人留学生の状況（出典：独立行政法人日本学生支援機構「留学生調査」）

(1) 北海道内の留学生の推移（毎年5月1日現在）



※ 在留資格制度の変更により、2011年以後の留学生数には、日本語教育機関に在籍する留学生数も含まれる。

(2) 留学生在籍学校数（毎年5月1日現在）

学種	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
大 学	30	29	30	29	28	27	26	28
短 期 大 学	3	3	3	3	3	3	2	1
高等専門学校	4	4	4	4	4	4	4	4
専 修 学 校	16	17	24	33	34	26	31	32
日本語教育機関	5	6	7	7	10	10	11	7
合 計	58	59	68	76	79	70	74	72

(3) 学校種別留学生人数（毎年5月1日現在）

学種	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
大 学	2,509	2,572	2,704	2,842	3,217	3,493	3,347	3,260
短 期 大 学	10	19	19	27	35	50	61	33
高等専門学校	28	32	35	35	35	33	28	37
専 修 学 校	41	102	139	251	327	310	269	278
日本語教育機関	167	249	344	299	309	497	370	141
合 計	2,755	2,974	3,241	3,454	3,923	4,383	4,075	3,749

(4) 国籍・地域別留学生人数（毎年5月1日現在）

国 名	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
中 国	1,577	48.7%	1,679	48.6%	1,866	47.6%	2,114	48.2%	2,175	53.4%	2,205	58.8%
韓 国	249	7.7%	258	7.5%	334	8.5%	366	8.4%	272	6.7%	239	6.4%
ベトナム	221	6.8%	237	6.9%	333	8.5%	411	9.4%	311	7.6%	203	5.4%
台 湾	171	5.3%	192	5.6%	200	5.1%	235	5.4%	176	4.3%	144	3.8%
タ イ	149	4.6%	140	4.1%	158	4.0%	131	3.0%	102	2.5%	115	3.1%
インドネシア	97	3.0%	97	2.8%	94	2.4%	100	2.3%	78	1.9%	83	2.2%
マレーシア	92	2.8%	101	2.9%	106	2.7%	108	2.5%	104	2.6%	82	2.2%
モンゴル	34	1.0%	49	1.4%	69	1.8%	71	1.6%	71	1.7%	74	2.0%
ネパール	63	1.9%	57	1.7%	89	2.3%	139	3.2%	99	2.4%	57	1.5%
インド	30	0.9%	34	1.0%	40	1.0%	49	1.1%	51	1.3%	56	1.5%
バングラデシュ	58	1.8%	68	2.0%	69	1.8%	68	1.6%	63	1.5%	52	1.4%
ロシア	30	0.9%	24	0.7%	28	0.7%	21	0.5%	30	0.7%	30	0.8%
フィリピン	28	0.9%	37	1.1%	37	0.9%	42	1.0%	48	1.2%	29	0.8%
アメリカ合衆国	58	1.8%	62	1.8%	55	1.4%	45	1.0%	40	1.0%	27	0.7%
その他	384	11.8%	419	12.1%	445	11.3%	483	11.0%	455	11.2%	353	9.4%
合 計	3,241	-	3,454	-	3,923	-	4,383	-	4,075	-	3,749	-

(5) 道内における日本語教育機関（日本語学校）の所在状況

名称	所在市町村	法務省告示
旭川福祉専門学校	東川町	○
岩谷学園ひがし北海道日本語学校	中標津町	○
インターナショナルアカデミー	札幌市	○
大原公務員・医療事務・語学専門学校函館校	函館市	○
札幌青葉鍼灸柔整専門学校 日本語学科	札幌市	○
札幌国際日本語学院	札幌市	○
札幌ランゲージセンター	札幌市	○
創研学園看予備日本語科	札幌市	○
日本国際語学アカデミー・函館校	函館市	○
東川町立東川日本語学校	東川町	○
北海道アスクゲート日本語学校札幌本校	札幌市	○
北海道H S L日本語学校	恵庭市	○
北海道日本語学院札幌本校	札幌市	○
北海道福祉教育専門学校 専攻科日本語教育課程	室蘭市	○
友ランゲージアカデミー札幌校	札幌市	○
理知の杜日本語学校函館校	函館市	○
ワンワールド日本語学校	旭川市	○
SIL 札幌日本語学校	札幌市	-
北海道ジャパニーズランゲージスクール	札幌市	-
JLST とち日本語教室	帯広市	-
一般社団法人にほんごさぽーと北海道	帯広市	-

(道国際課調べ)

※日本語教育機関(日本語学校)・・・日本語の学習を主な目的として来日し滞在する外国人を対象に日本語教育を行う機関
 ※法務省告示・・・日本語教育機関のうち、在留資格「留学」を付与することができる機関として法務省が定めるもの

5. 教育における国際化・交流の状況

(1) 道立高等学校における外国語関連学科等の設置状況

内容	設置校	
高等学校設置基準の「外国語に関する学科」	札幌国際情報高校(国際文化科)、千歳高校(国際教養科)	
英語以外の語学授業	中国語	札幌丘珠高校、札幌白陵高校、札幌国際情報高校、札幌東商業高校、有朋高校、千歳高校、石狩翔陽高校、小樽未来創造高校、苫小牧総合経済高校、登別明日中等教育学校、旭川南高校、清水高校、白糠高校、釧路明輝高校
	韓国語	札幌丘珠高校、札幌東陵高校、札幌国際情報高校、札幌東商業高校、千歳高校、小樽未来創造高校、苫小牧総合経済高校、旭川南高校、旭川商業高校、釧路明輝高校
	ロシア語	札幌丘珠高校、札幌国際情報高校、有朋高校、石狩翔陽高校、旭川南高校、釧路明輝高校、根室高校
	フランス語	札幌国際情報高校、釧路明輝高校
	ドイツ語	釧路明輝高校

(道教育庁高校教育課調べ)

(2) 道内における外国青年招致事業(JETプログラム)によるCIR・ALT・SEAの配置状況

区分		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
北海道	国際交流員(CIR)	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4
	外国語指導助手(ALT)	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62
	小計	65	65	65	65	65	65	65	65	66	66	66
札幌市	国際交流員(CIR)	5	5	5	6	6	7	7	7	7	7	7
	外国語指導助手(ALT)	35	35	35	36	35	35	35	35	35	35	35
	小計	40	40	40	42	41	42	42	42	42	42	42
市町村(札幌市除く)	国際交流員(CIR)	14	18	20	24	24	21	23	23	25	33	32
	外国語指導助手(ALT)	186	190	188	189	187	156	165	187	199	218	210
	ｽｰﾍﾞｰｽ国際交流員(SEA)	-	-	-	1	2	2	4	3	4	5	6
	小計	200	208	208	214	213	179	198	213	228	256	247
私立学校	外国語指導助手(ALT)	-	-	-	-	-	4	6	7	6	6	5
	小計	-	-	-	-	-	4	6	7	6	6	5
全体	国際交流員(CIR)	22	26	28	33	33	31	33	33	36	44	43
	外国語指導助手(ALT)	283	287	285	287	284	257	268	291	302	321	312
	ｽｰﾍﾞｰｽ国際交流員(SEA)	-	-	-	1	2	2	4	3	4	5	5
	計	305	313	313	321	319	290	305	327	342	370	360

(道国際課調べ)

6. 在住外国人支援の状況

(1) 市町村における在住外国人への支援状況(2021年12月末日現在)

支援内容	実施市町村数	支援内容	実施市町村数
外国語版ホームページ開設	119	外国人からの相談体制	50
外国語版広報誌の作成	8	(うち外国人相談員の設置)	(25)
外国語版パンフレットの作成	106	日本語学習支援	27
生活に関連するガイドブック作成	56	文化施設の無料開放	26
通訳ボランティアの登録制度	16	在住外国人との交流イベント	34

(道国際課調べ)

(2) 外国人児童・生徒等教育施設

学校名	設置名	所在地	電話
北海道朝鮮初中高級学校	学校法人北海道朝鮮学園	004-0874 札幌市清田区平岡4条2丁目6-1	011-881-3972
北海道インターナショナルスクール	学校法人北海道インターナショナルスクール	062-0935 札幌市豊平区平岸5条19丁目1-55	011-816-5000
北海道インターナショナルスクール・ニセコ校	学校法人北海道インターナショナルスクール	048-1501 虻田郡ニセコ町字富士見12	0136-55-5252

(道学事課調べ)

(3) 道内における日本語教室設置状況

(2021年12月現在)

芦別市	ベトナム人技能実習生への日本語講座	〒075-8711 芦別市北1条東1丁目3番地 TEL: 0124-27-7065 E-mail: kouhou@city.ashibetsu.hokkaido.jp	芦別市国際交流協会	同左	来日から平日の10日間 13:00から17:00 無料
深川市	日本語教室	〒074-8650 深川市2条17番17号 TEL: 0164-26-2246 E-mail: kikaku@city.fukagawa.lg.jp	深川国際交流協会	同左	毎週木曜日 ※コロナの影響により休止中
妹背牛町	日本語勉強会	妹背牛町民会館 〒079-0501 雨竜郡妹背牛町字妹背牛247-2 TEL: 0164-32-2081	妹背牛町	同左	月2回程度 9:30~ 無料
札幌市	うるかむはうす日本語教室	うるかむはうす 〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10 札幌教区カトリックセンター 2階	うるかむはうす	同左	火曜日・金曜日 10:30~12:00 それ以外の時間は相談 ¥1,000 週1回/月 ¥2,000 週2回/月
札幌市	「さくらの木」日本語ボランティア	札幌市生涯学習センター(ちえりあ) 2階サークル活動室(Jim's Englishの部屋) 〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目	「さくらの木」日本語ボランティア	同左	無料
札幌市	札幌日本語クラブS.N.C	札幌エルブラザ 〒060-0808 札幌市北区8条西3丁目 TEL: 011-386-0453, 011-643-7612 E-mail: snc.nihongo@gmail.com http://kremerbreloque.wix.com/snc-nihongo	札幌日本語クラブS.N.C	同左	毎週水曜日 10:00~11:30 1,000円/月 (会場費・運営費)+教科書代
札幌市	日本語クラス「たんぼぼ」	札幌エルブラザ 〒060-0808 札幌市北区8条西3丁目 E-mail: tanpoponihongo@gmail.com http://tampoponihongo.blogspot.jp/	日本語ボランティア「たんぼぼ」	同左	金曜日 10:30~12:00(入門) 12:30~14:00(初級) 14:30~16:00(中級) 春コース、秋コースは各クラス 12回で2,500円(テキスト代含む) 冬コースは6回で1,200円
札幌市	日本語教室「空」	道立市民活動促進センター8F 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 8F TEL: 011-709-7565	日本語教室「空」	同左	火曜日 10:00~12:00 木曜日 10:00~12:00 火曜・木曜日ともに 初級Ⅰ・Ⅱ、中級コース (各テキスト使用) 1,000円/月
札幌市	学ばん会	札幌留学生交流センター2階会議室 〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条6丁目 TEL: 070-6607-3288 HP: https://mado-sapporo.wixsite.com/mado	日本語ボランティア「窓」	同左	火・木・土 13:00~17:00 無料
札幌市	HIWA日本語教室「まなぶ」	道立市民活動促進センター8F 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 8F TEL: 090-7510-3421 Email: 448konzert-peter.mar@ezweb.ne.jp	北海道国際女性協会HIWA	同左	水曜日 10:30~12:00(初級、中級、上級) 13:00~14:30(入門、初級、中級) 無料
札幌市	J.WORKS 日本語フリーレッスン&おしゃべりタイム	札幌エルブラザ 〒060-0808 札幌市北区8条西3丁目 TEL: 090-2871-1537 / 090-9750-2788	J.WORKS	同左	土曜日13:30~15:00(毎月2回) 無料
札幌市	にほんごサークル STEP・J!	札幌市社会福祉総合センター3階 〒060-0061 札幌市中央区大通西19丁目1-1 E-mail: sapporostepj@gmail.com HP: http://sapporostepj.wix.com/stepj	にほんごサークルSTEP・J!	同左	月曜日 18:30~20:00 レベル 初級1~4、中級 200円/回

札幌市	日本語教室	〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 MNビル3F Tel: 011-211-3678 E-mail: nihongo@plaza-sapporo.or.jp	札幌国際プラザ	同左	無料 令和3年度は全6回で実施。 令和4年度の実施は検討中。	なし
小樽市	日本語教室	〒047-0261 小樽市銭函2-2-3 TEL: 090-3776-9438 E-mail: fwms1589@nifty.com	ONSA(小樽日本語サ ポートクラブ)	同左	毎週水曜日 10:00-11:30 無料	20名
ニセコ町	Beginner Japanese Part1	〒048-1595 虻田郡ニセコ町字富士見55番地 0136-44-2121 kokusai@town.niseko.lg.jp	ニセコ町 国際交流推進協議会	同左	週1回(火) 10:00～、無料	なし
ニセコ町	Beginner Japanese Part2	〒048-1595 虻田郡ニセコ町字富士見55番地 0136-44-2121 kokusai@town.niseko.lg.jp	ニセコ町 国際交流推進協議会	同左	週1回(水) 10:00～、無料	なし
倶知安町	SMILE NISEKO ランゲージスクール	虻田郡倶知安町北1条東1丁目2番地	民間事業者			
倶知安町	Towns Language Service	〒048-1522 虻田郡ニセコ町字曾我455-23	谷口 真帆	同左	下記HPのとおり http://towns-language-service-1.jimdosite.com/	
苫小牧市	日本語教室	〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号 苫小牧 市役所7階 TEL:0144-32-6157(国際交流担当) E-mail:resort@city.tomakomai.hokkaido.jp	苫小牧市	同左	無料 ボランティア講師と外国人生徒のスケジュール調整 により開催頻度は異なる	なし
室蘭市	日本語教室	〒051-0032 室蘭市港南町2丁目13-16ばれっと内 TEL: 0143-22-2575 http://friend-ship.wix.com/international	留学生フレンドシップ	同左	毎週土曜日 14:00～16:00 無料	
函館市	函館市日本語教室	函館市青年センター 〒040-0013 函館市千代台町27番5号 E-mail: keivivace@nifty.com	函館市	函館日本語教 育研究会(JT S)	9月～3月(無料) 水曜日:18:45-20:00(入門・初級Ⅰ) 木曜日:9:45-11:00(読み書き初級) :11:15-12:30(入門・初級Ⅰ) :18:45-20:00(初級Ⅱ) 日曜日:13:30-14:45(初級Ⅰ)	各4名 水曜日の み15名 コロナによ り人数制限 有
函館市	日本語サロン	函館市青年センター 〒040-0013 函館市千代台町27番5号 E-mail: keivivace@nifty.com または オンライン	函館日本語教育研 究会(JTS)	函館日本語教 育研究会(JT S)	毎週土曜日10:30-12:15 参加無料 https://takako9.wixsite.com/nihongo-jts/nihongo-salon	左記HPの とおり
旭川市	外国人のための日本語教室	〒070-0031 旭川市1条通8丁目フィール旭川7階 TEL:0166-25-7491 E-mail:aic1.kokusai@city.asahikawa.lg.jp	旭川市	旭川市国際交 流委員会	初級クラス、中級クラスともに週1回(毎週日曜) 10:30-12:00、3,000円(全8回) ※留学生、生活保護受給世帯は無料	各10名
遠別町	えんべつ日本語教室「かけはし」	〒098-354 天塩郡遠別町字本町3丁目37番地 TEL:01632-7-2115	遠別町外国人技能実 習生受入対策協議会	同左	2回/週 60～90分/回	なし
猿払村	さるっぺら日本語教室	〒098-6232 猿払村鬼志別西町172番地1 TEL: 01635-2-3132	猿払村	同左	対面クラス:2コース(週一回) オンラインクラス:1コース(週二回)	なし
紋別市	日本語講座 日常会話・N4・N3	〒094-0004 紋別市本町3丁目2-12 もんべつ国 際交流ステーション内 TEL:0158-28-6388(生活支援担当) E-mail:salon@city.mombetsu.lg.jp	紋別市	同左	毎年5月～6月、10月～11月 週1回(日) 無料 13:00-14:30、14:45-16:15	なし
紋別市	オンライン日本語講座 日常会話・受験対策	〒094-0004 紋別市本町3丁目2-12 もんべつ国 際交流ステーション内 TEL:0158-28-6388(生活支援担当) E-mail:salon@city.mombetsu.lg.jp	紋別市	同左	10月～11月 週2回(水・土) 無料 20:00～21:30	なし
帯広市	JLSTとかち日本語教室	〒080-0018 帯広市西8条南7丁目1番地13 TEL:0155-22-1211 E-mail:jls.tokachi@gmail.com	JLST株式会社	同左	下記HPのとおり https://www.jls-tokachi.com/system/	左記HP のとおり
帯広市	日本語教室 初級1・初級2	〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1 TEL:0155-65-4133 E-mail:international@city.obihiro.hokkaido.jp	十勝インターナショナル 協会	同左	毎年5月～7月頃 毎年10月～12月頃 週1回(水)各10回 18:30-20:00 無料	各10名
帯広市	日本語教室 テーブル形式	〒080-2480 帯広市西20条南6丁目1-2 TEL:0155-34-0122 E-mail:tirc@city.obihiro.hokkaido.jp	十勝インターナショナル 協会	同左	毎月第2・4土曜日 16:00-18:00 無料	なし
釧路市	日本語サポート	〒085-0017 釧路市幸町3-3 釧路市観光国際交流センター2F くしろ国際交流プラザ内 TEL: 0154-65-6712 E-mail: info@kushiro-vista.com https://www.kushiro-vista.com/	釧路国際交流の会	同左	月2回(日曜日) 10:00～13:00 無料	
釧路市	グリーンヒル日本語教室	〒085-0814 釧路市緑ヶ岡2-32-30 TEL: 0154-64-5988 E-mail: english@greenhill.rer.jp http://greenhill.rer.jp/	グリーンヒル英会話教 室	同左	土曜日 中級クラス 8:00から70分間 初級クラス 8:40から70分間 月4回(週1回) 4,000円	
釧路市	日本語教室	〒085-0813 釧路市春採7-37-8 TEL: 090-9759-9634	上林 佳子	同左	土曜日・日曜日どちらから週1回90分 1回につき2,000円	

※日本語教室:長期・短期滞在を問わず、在住外国人に対して学習指導を行うもの。NPO やボランティアが行うもの、不定期のものを含む。

(道国際課調べ)

(4)道内の外国人向け相談窓口設置状況

(2021年4月1日現在)

道内の外国人向け相談窓口設置状況

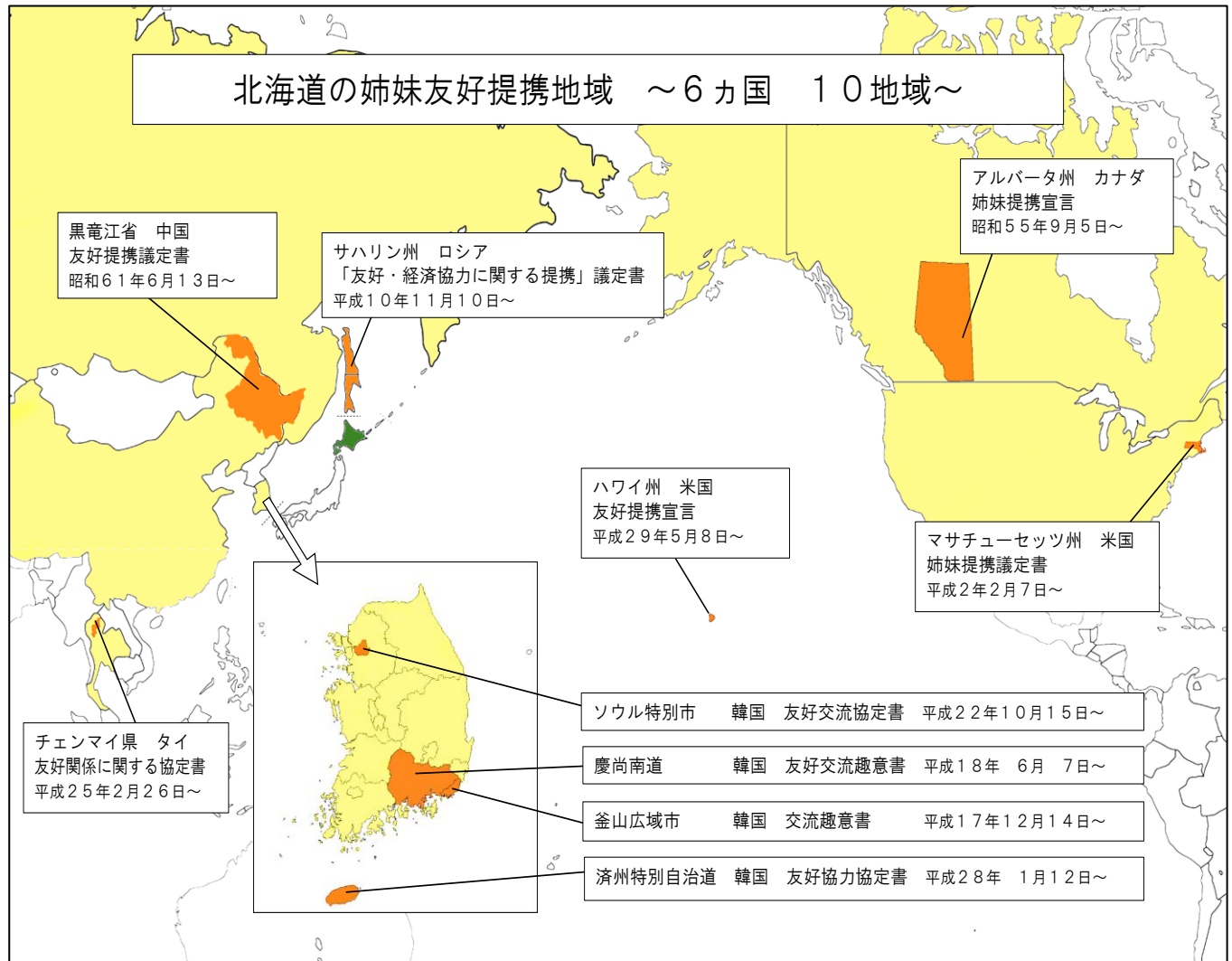
(令和3年4月1日現在)

内容	機関名称	所在地	TEL	備考・対応言語等
外国人からの相談全般	北海道外国人相談センター	札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12階	011-200-9595	日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語(曜日別)
外国人からの相談全般	さっぽろ外国人相談窓口	札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNBビル3階 公益財団法人札幌国際プラザ内	011-211-3678	やさしい日本語、英語、中国語、ベトナム語(曜日別) (電話通訳サービスで上記以外の言語にも対応)
在留手続 資格外活動許可	札幌出入国在留管理局	札幌市中央区大通り西12丁目 札幌第3合同庁舎	011-261-9658	
	函館出張所	函館市海岸町24-4 函館港湾合同庁舎	0138-41-6922	
	旭川出張所	旭川市宮前1条3-3-15 旭川合同庁舎	0166-38-6755	
	釧路港出張所	釧路市南浜町5-9 釧路港湾合同庁舎	0154-22-2430	
	稚内港出張所	稚内市開運2-2-1 稚内港湾合同庁舎	0162-23-3269	
	千歳苫小牧出張所苫小牧分室	苫小牧市港町1-6-15 苫小牧港湾合同庁舎	0144-32-9012	
手続き書類の作成 ・提出代行	北海道行政書士会	札幌市中央区北1条西10丁目1-6 北海道行政書士会館	011-221-1221	
国籍変更(帰化)	各地方務局			
	札幌法務局	札幌市北区北8条西2丁目1番1 札幌第1合同庁舎	011-709-2311	事前予約が必要
	函館地方務局	函館市新川町25番18号 函館地方合同庁舎	0138-23-9526	事前予約が必要
	旭川地方務局	旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川合同庁舎	0166-38-1111	事前予約が必要
	釧路地方務局	釧路市幸町10丁目3 釧路合同庁舎	0154-31-5015	事前予約が必要
求職相談	ハローワークプラザ札幌			
	外国人雇用サービスコーナー	札幌市中央区北4条西5丁目 大樹生命札幌共同ビル5階	011-200-9923	英語、中国語、韓国語の通訳あり(曜日別)
	留学生コーナー	札幌市中央区北4条西5丁目 大樹生命札幌共同ビル9階 札幌新卒応援ハローワーク内	011-233-0222	
労働相談	外国人労働者相談コーナー			
	北海道労働局労働基準部監督課	札幌市北区北8条西2丁目 札幌第一合同庁舎9階	011-709-2311/ 0570-001-706	ベトナム語(月曜日)
	函館署	函館市新川町25番18号 函館地方合同庁舎	0138-87-7605	中国語(火曜日)
	釧路署	釧路市柏木町2-12	0154-42-9716	英語、タガログ語(金曜日)
技能実習に関する相談	外国人技能実習機構 札幌事務所	札幌市中央区北4条東2-8-2 マルイト北4条ビル5階	011-596-6470	
法律相談	外国人法律支援ネットワーク	担当弁護士の法律事務所の所在地	011-204-9535	予約制・原則日本語対応 (英語、中国語対応は要相談)

(道国際課調べ)

7. 道内自治体の姉妹友好交流の状況

(1) 北海道の姉妹友好交流



2021年度の交流事業

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2021年度事業内容 (道国際課所管事業)
中国	黒竜江省 (1986年6月13日)	<p>北海道と中国との交流は、民間団体を中心に友好親善が図られてきたが、日中国交正常化や日中平和友好条約の締結、中華人民共和国駐札幌総領事館の開設を背景に、農業などの技術交流が盛んになった。</p> <p>1980年には黒竜江省外事弁公室副主任が来道し、友好提携についての提案があったほか、同年11月には胡耀邦総書記が来道し、交流の気運が一層高まった。</p> <p>北海道としては、自然条件や産業形態が類似しており、かつ、民間団体との交流実績がある中国東北地域の黒竜江省と交流を進めていくこととし、1984年9月、中日友好協会の招きで、北海道知事、北海道議会議長が訪中し、黒竜江省を訪問した際、道と省との間で技術交流を進めることに合意した。</p> <p>以来、一次産業の試験研究機関の研究者・技術者の相互派遣や共同研究、日本語教師の派遣など交流を積み重ねてきた。</p> <p>今後とも両地域の永続的な交流を進めるため、友好提携を行うこととし、1986年6月13日、札幌市で友好提携調印式を行った。</p>	<p>■北海道・黒竜江省35周年事業</p> <p>2021年が北海道と黒竜江省との友好提携35周年の年であることから、黒竜江省外事弁公室とオンライン会議による調整を重ね、35周年事業として、次のとおり取組を行った。</p> <p>○ 35周年オンライン記念事業(2021年11月)</p> <p>浦本副知事一楊博(よう・はく)黒竜江省副省長との間で、「北海道一黒竜江省友好提携35周年の覚書」を締結したほか、農業分野(農政部長一農業農村庁長の署名)、大学分野(札幌大学学長一黒竜江大学学長の署名)においても、協議書などを締結。</p> <p>なお、当日は、上記の調印式に併せ、両地域の35周年の交流の歩みを紹介する記念動画の放映などを実施。</p> <p>○ 黒竜江DAY事業(2021年11月、2022年1月)</p> <p>本年度、黒竜江大学と提携を結ぶ札幌大学において、北海道と黒竜江省との友好関係をPRするために、黒竜江省出身の講師による「黒竜江省セミナー」(11月)、黒竜江省の紹介パネルや過去に省側から贈呈された記念品の展示(1月)を実施。</p> <p>■高校生のオンライン交流事業(2022年3月)</p> <p>35周年の覚書に基づき、コロナ禍でも実施可能なオンラインの活用による交流を両地域の高校生の間で実施。</p> <p>当日は、双方の高校生による故郷(北海道/黒竜江省)の紹介のプレゼンに併せ、言語学習を兼ねた対話交流を実施。(道側は中国語、省側は日本語で発言)</p>

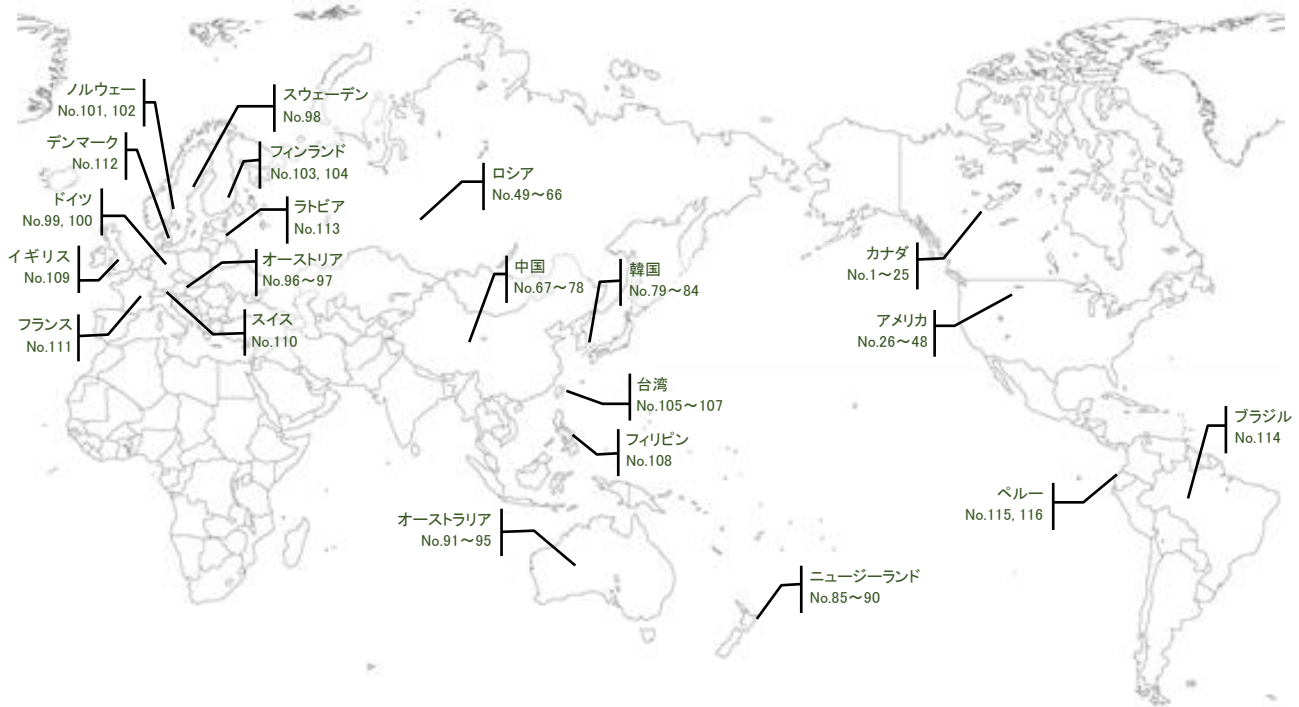
交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2021年度事業内容 (道国際課所管事業)
韓国	釜山広域市 (2005年12月14日)	東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、「日韓友情年」に当たる2005年より、韓国第2の都市「釜山広域市」との交流を開始。 釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているなど、もともと両地域は深いつながりを有しており、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるとの考えで合意。 2005年12月13日～15日、北海道知事をはじめとする訪問団が釜山広域市を訪れ、交流趣意書に調印。	<p>■韓国DAY(2021年12月)</p> <p>釜山広域市との友好提携日を記念し、交流の概要や釜山広域市の紹介に関するパネル展を開催。釜山広域市について広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPR。</p> <p>■友好提携15周年事業「Lights on!釜山/北海道」(2021年12月)</p> <p>互いのランドマークを相手地域のイメージ色でライトアップし友好をPRする事業を実施。なお昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったことから本イベントを15周年事業として実施。</p>
	慶尚南道 (2006年6月7日)	東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、2006年から韓国の慶尚南道との交流を開始。 韓国では北海道に対する関心が高く、日本でも韓流ブームなど韓国への関心が高まっており、釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているほか、2006年6月には金海空港と新千歳空港に直行便が開設されるなど、両地域の結びつきが強くなり、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるとの考えで合意。 2006年6月7日～9日、慶尚南道訪問団が北海道を訪れ交流趣意書に調印。	<p>■韓国DAY(2021年12月)</p> <p>慶尚南道との友好提携日を記念し、交流の概要や慶尚南道の紹介に関するパネル展を開催。慶尚南道について広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPR。</p>
	ソウル特別市 (2010年10月15日)	日本との交流拡大のため、新たな交流先を検討していたところ、独特の気候、風土を有し、優れた自然環境が保全されている北海道が候補に挙がり、2010年、双方の副知事・副市長が相互に訪問するなど、友好提携締結に向けて協議を開始。 同年5月には、ソウル市からの招へいにより多文化友好イベントである「ソウルフレンドシップフェア」に北海道から公演団を派遣。 こうした交流の盛り上がりを受けて、2010年10月14日～16日、北海道知事をはじめとする訪問団がソウル特別市を訪れ、友好交流協定書に調印。	<p>■「友好図書巡回展」(2021年11月～2022年1月)</p> <p>友好提携10周年を記念し、昨年ソウル特別市から寄贈された「友好図書」を活用して、道内で韓国と交流のある市において巡回展を実施。</p> <p>■韓国DAY(2021年12月)</p> <p>ソウル特別市との友好提携日を記念し、交流の概要やソウル特別市の紹介に関するパネル展を開催。ソウル特別市について広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPR。</p>
	済州特別自治道 (2016年1月12日)	2012年4月、北海道知事と済州特別自治道知事が初めて会談し、交流を深めていくことを確認。2013年7月、再び両知事の会談が行われ、友好提携を進めることについて合意。 2016年1月11日～13日、北海道知事をはじめとする訪問団が済州特別自治道を訪れ、友好協力協定書に調印。	<p>■「国際文化交流写真展」参加(2021年5月～7月)</p> <p>世界の各地域文化を写真で紹介することを目的として済州特別自治道で開催された「国際文化交流写真展」に北海道から4点の写真を出展。</p> <p>■友好提携5周年「青年声楽家交流」事業(2021年10月)</p> <p>友好提携5周年を記念し、北海道で声楽を学ぶ学生と済州の声楽家がタムナ文化祭においてオンラインでデュエット公演を実施。</p> <p>■「済州国際青少年フォーラム」参加(2021年11月)</p> <p>オンラインで開催されたグローバル・リーダー育成を目的とした青少年フォーラムに北海道から高校生5名が参加。</p>

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2021年度事業内容 (道国際課所管事業)
タイ	チェンマイ県 (2013年2月26日)	<p>2012年10月のバンコク-新千歳間の定期便の就航により、タイ王国と北海道の往来が活発化する中、自治体間交流を検討していたところ、駐日タイ王国大使から、ともに国の北部に位置し、観光や農業などが発展していることなどの共通点を有するチェンマイ県が推薦され、これをきっかけに交流を開始。</p> <p>2013年2月26日、チェンマイ県知事をはじめとする訪問団が来道し、知事公館にて友好関係協定書の調印がなされた。</p>	<p>■チェンマイDAY (2021年4月) チェンマイ県の紹介や友好関係の周知を通じて両地域間の更なる交流促進を図るため、北海道コンサドーレ札幌の主催試合に合わせて、札幌ドーム内でパネル展を開催。 北海道コンサドーレ札幌のチェンマイでの交流も紹介するとともに、チャナティップ選手(タイ王国出身)からのメッセージ動画も上映して、友好提携を周知。</p>
カナダ	アルバータ州 (1980年9月5日、 エドモントン 1980年10月17日、 札幌)	<p>積雪寒冷など北海道と気候風土の類似するカナダ、アメリカ北部、中国東北部、ソ連極東・シベリアなどの北方圏地域と生活、文化、学術、スポーツ、産業経済など各般の交流を通じて、相互の地域の発展を図ろうとする「北方圏構想」が1971年から道の重要施策として位置付けられた。</p> <p>以来、これらの地域との交流を通じて、各地域の優れた英知や経験を学び、北国の風土にふさわしい豊かな道民生活を築くため、北方圏交流を進めている。1972年9月に知事を団長とし、道内各界代表から成る「訪カナダ、アラスカ経済・文化視察団」がアルバータ州を訪問した際、本道とアルバータ州の交流を進めることで合意し、その後、各分野における活発な交流が始められた。</p> <p>特に、北海道の提唱で1974年9月に札幌市で開催された北方圏環境会議の第2回会議が1979年9月アルバータ州で開催されることにより、それまで以上に強い絆で結ばれ、姉妹提携の気運が盛り上がった。以上のような経緯のもと、姉妹提携調印式を1980年9月5日エドモントン市で、同年10月7日札幌市で行った。</p>	<p>■アルバータDAY 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止</p>

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2021年度事業内容 (道国際課所管事業)
アメリカ	マサチューセッツ州 (1990年2月7日)	<p>本道の開拓初期、アメリカをはじめとする諸外国から様々な技術を吸収するため、多くの専門家が北海道に招かれた。その中にはケブロン米国農務長官、札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭クラーク博士など、マサチューセッツ州出身者がおり、北海道発展の基盤づくりに大きく貢献。道民の心にその存在を深く刻み込んだ。</p> <p>1968年、130名の青年訪問団がマサチューセッツ州を訪問。以後、青年と女性の同州への派遣が継続的に実施されるようになった。</p> <p>1985年3月、マサチューセッツ州知事夫人(当時)の北海道訪問の際に、姉妹提携の申し入れがあり、1987年3月、マサチューセッツ州側の民間交流促進団体として「マサチューセッツ・北海道姉妹提携委員会」が発足。</p> <p>1987年10月、州政府からの招待を受け、北海道知事がマサチューセッツ州を訪問し、州知事と姉妹提携に関する覚書を締結。</p> <p>1988年1月、北海道大学学長(当時)等の呼びかけにより、「北海道・マサチューセッツ州交流委員会」が設立。</p> <p>1988年1月、「友好の翼」により約220名の道民がマサチューセッツ州を訪問。</p> <p>こうした両地域間の交流拡大を踏まえ、1990年2月7日、札幌市にて姉妹提携議定書を調印。</p> <p>これを受け、北海道側では北海道・マサチューセッツ協会が、マサチューセッツ州側ではマサチューセッツ・北海道姉妹交流協会が、民間の交流推進母体として設立。</p>	<p>■マサチューセッツDAY 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止</p>
アメリカ	ハワイ州 (2017年5月8日)	<p>2012年の直行便の就航を契機に、北海道とハワイ州は交流が進み、2014年1月、友好締結を視野に入れた相互協力等に関する覚書を締結。</p> <p>2016年10月、副知事が知事の親書をもってハワイ州を訪問した際、2017年5月の友好提携締結の意向が示される。</p> <p>2017年5月8日、知事をはじめとする北海道訪問団140名がハワイ州を訪問し、北海道とハワイ州との友好提携を締結。</p>	<p>■ハワイDAY(2021年5-6月) 札幌プリンスホテルにて、両地域間の相互理解の増進に向けたパネルを展示するなど、ハワイ州との交流の概要などについて情報発信を行った。</p>

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2021年度事業内容 (道国際課所管事業)
ロシア	サハリン州 (1998年11月22日)	<p>1995年9月「北方圏フォーラム」第2回総会のため来道したサハリン州ファルフトジノフ知事が堀北海道知事を表敬訪問した際、両地域の姉妹提携についての申し入れがあった。</p> <p>1997年9月、北海道とロシア連邦極東地域との経済協力に関する常設合同委員会第5回定例会議に出席するため、堀知事が初めてサハリン州を訪問した際、ファルフトジノフ知事と会議を行ない、「友好・経済協力に関する提携」に向けた取り組みに着手することなどを盛り込んだ共同声明に調印した。</p> <p>この共同声明を受けて、1998年1月、北海道側において市長村や民間団体の実務者による提携検討会が発足し、幅広い意見を取り入れながら、提携に向けた準備を進めた。</p> <p>1998年5月、サハリン州において知事定期会談が行なわれ、提携に関して、次回の知事会談において提携調印の具体的な日時などを含む覚書を取り交わすことで合意、同年8月、北海道において開催された知事会談において、年内に提携調印が実現するよう、全力を尽くすことなどを合意した覚書が調印された。</p>	<p>■カーボンニュートラルに関する情報交換会(2021年8月～10月、2022年2月) ロシアにおいてカーボンニュートラルのパイロット地域とされているサハリン州政府とカーボンニュートラル達成に向けた両地域の取組などについて意見交換をWeb形式で行った。</p> <p>■第16回北海道・サハリン州市民交流会議(2021年11月) 「コロナウイルス感染とパンデミック後の新たなる進展について」をテーマに、北海道とサハリン州の自治体関係者がオンラインで、意見交換を行った。</p> <p>■第23回青少年サハリン・北海道「体験・友情の翼」(2021年11月) 北海道とサハリン州の青少年がオンラインでビデオメッセージを交換したほか、伝統文化のパフォーマンスなどを相互披露した。</p> <p>■第53回ロシア語弁論大会」開催(2021年12月) ロシア語学習の普及を通じ、ロシアの文化・社会に対する理解を深め、市民レベルの友好交流の促進を図るため、web形式で開催した。</p> <p>■第22回日本語スピーチコンテスト(2021年12月) サハリン州における日本語学習者の学習意欲を向上させるとともに、北海道への関心を高め、両地域の交流を担う人材の育成を図るため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p> <p>■「北海道フェア」開催(2021年12月) 北海道のヘルスケア産業関連商品・技術PR、販売のため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p>

(2) 道内市町村の姉妹友好交流の状況(2021年12月31日現在)



No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
1	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア州	アシュクラフト村	美深町	1994年7月23日	74
2			アボツフォード市	深川市	1998年9月14日	90
3			キャッスルガー市	遠別町	1989年6月21日	47
4			キャンベルリバー	石狩市	1983年10月24日	35
5			ケネル市	白老町	1981年7月13日	31
6			サマーランド	豊頃町	1996年6月11日	78
7			スパークウッド	上砂川町	1980年9月23日	28
8			バーナビ	釧路市	1965年9月9日	4
9			ペンティクトン市	池田町	1977年5月19日	23
10			ポートアルバーニ	網走市	1986年2月9日	42
11			ポートハーディ	沼田町	1994年9月3日	75
12			レイクカウチン町	伊達市	1989年10月8日	51
13		アルバータ州	ウェタスキウイン市	足寄町	1990年9月15日	55
14			カムローズ市	上富良野町	1985年9月5日	41
15			キャンモア町	東川町	1989年7月12日	48
16			ステットラー	興部町	1990年6月26日	54
17			ストニブレイン町	鹿追町	1985年8月26日	40
18			バーヘッド町	北見市	1991年7月4日	62
19			ホワイトコート	湧別町	1998年7月17日	88
20			ラコム市	陸別町	1986年7月5日	43
21			ロッキーマウンテンハウス	上川町	1984年6月21日	37
22			オンタリオ州	ケノーラ	下川町	2001年2月16日
23		リンゼイ(現カワーサレイクス)		名寄市	1969年8月1日	12
24		ノバ・スコシア州	ハリファックス	函館市	1982年11月25日	34
25		プリンスエドワードアイランド州	シャーロットタウン市	芦別市	1993年7月1日	71
26	アメリカ	アラスカ州	アンカレジ市	千歳市	1969年4月21日	10
27			シトカ市	根室市	1975年12月19日	21
28			スワード市	帯広市	1968年3月27日	9
29			パーマ市	佐呂間町	1980年10月28日	29
30			ホーマー市	天塩町	1984年4月7日	36

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
31	アメリカ	オレゴン州	キャンビー市	岩見沢市	1989年7月19日	49
32			グレシャム市	江別市	1977年5月20日	24
33			シーサイド	積丹町	1966年5月17日	6
34			ニューポート市	紋別市	1966年4月8日	5
35			ポートランド市	札幌市	1959年11月17日	1
36		マサチューセッツ州	コンコード	七飯町	1997年11月15日	85
37			スプリングフィールド市	滝川市	1993年8月7日	72
38		カリフォルニア州	トレーシー市	芽室町	1989年8月5日	50
39			ハンフォード	せたな町	1991年8月11日	63
40		アイダホ州	ポカテロ市	岩見沢市	1985年5月20日	39
41		アラスカ州	フェアバンクス市	紋別市	1991年2月8日	59
42		イリノイ州	ブルーミントン市・ノーマル市	旭川市	1962年10月11日	2
43		ウイスコンシン州	マディソン市	帯広市	2006年10月25日	102
44		ケンタッキー州	レキシントン市	新ひだか町	1988年7月21日	45
45		コロラド州	アスペン市	占冠村	1991年8月29日	64
46		テネシー州	ノックスビル市	室蘭市	1991年1月16日	58
47		ニュージャージー州	エリザベス市	北見市	1969年6月12日	11
48		北マリアナ諸島	サイパン	登別市	2006年11月20日	103
49	ロシア	サハリン州	アニワ市	東川町	2019年9月18日	116
50			オジョールスキ村	猿払村	1990年12月25日	56
51			コルサコフ市	紋別市	1991年1月12日	57
52			コルサコフ市	稚内市	1991年7月2日	61
53			セベロクリリスク市	根室市	1994年1月27日	73
54			ドーリンスク	名寄市	1991年3月25日	60
55			トマリ市	天塩町	1992年7月28日	67
56			ネベリスク市	稚内市	1972年9月8日	17
57			ホルムスク	釧路市	1975年8月27日	20
58			ポロナイスク市	北見市	1972年8月13日	15
59			ユジノサハリンスク市	旭川市	1967年11月10日	8
60			ユジノサハリンスク市	函館市	1997年9月27日	82
61			ユジノサハリンスク市	稚内市	2001年9月9日	97
62			沿海地方	ウラジオストク	函館市	1992年7月28日
63		ナホトカ市		小樽市	1966年9月12日	7
64		ノボシビルスク州	ノボシビルスク市	札幌市	1990年6月13日	53
65		ハバロフスク	ワニノ	石狩市	1993年6月3日	70
66		ブリヤート共和国	ウラン・ウデ市	留萌市	1972年7月23日	14
67	中国	遼寧省	朝陽市	帯広市	2000年11月17日	95
68			瀋陽市	札幌市	1980年11月18日	30
69			撫順市	夕張市	1982年4月19日	33
70		—	天津市	函館市	2001年10月18日	98
71		河北省	秦皇島市	苫小牧市	1998年9月1日	89
72		黒龍江省	哈爾濱市	旭川市	1995年11月21日	77
73		湖南省	岳陽市汨羅市	赤平市	1999年9月30日	92
74		広東省	広州市	登別市	2002年5月19日	99
75		山東省	日照市	室蘭市	2002年7月26日	100
76		四川省	彭州市	石狩市	2000年10月24日	94
77		福建省	漳州市	伊達市	2010年4月7日	108
78		吉林省	長春市	千歳市	2004年10月11日	101

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順	
79	韓国	—	ソウル特別市江西区	小樽市	2009年2月5日 ※1	107	
80		—	大田広域市	札幌市	2010年10月22日	109	
81		京畿道	—	水原市	旭川市	1989年10月17日	52
82				高陽市	函館市	2011年8月1日	111
83		慶尚南道	—	晋州市	北見市	1985年5月16日	38
84		江原道	—	三陟市	赤平市	1997年7月18日	80
85	ニュージーランド	カンタベリー地方	セルウィン町	湧別町	2000年7月14日	93	
86			ティマル市	恵庭市	2008年2月13日	105	
87		タスマン地区	—	モトエカ町	清里町	1997年9月7日	81
88		ワイパ地区	—	ケンブリッジ	美幌町	1997年10月12日	83
89		—	—	ネーピア市	苫小牧市	1980年4月22日	26
90		—	—	ダニーデン市	小樽市	1980年7月25日	27
91	オーストラリア	ニュー・サウス・ウェールズ州	ゴールバーン・マルワリー	士別市	1999年7月3日	91	
92			レイク・マコーリー	函館市	1992年7月31日	68	
93		ヴィクトリア州	—	ミッチェル	本別町	1991年9月15日	65
94		クィーンズランド州	—	ゴールドコースト	鷹栖町	1997年11月18日	86
95		タスマニア州	—	クラレンス市	厚岸町	1982年2月9日	32
96	オーストリア	ザルツブルグ州	—	サールフエルデン	蘭越町	1969年10月15日	13
97		シュタイヤーマルク市	—	シュラートミンク	富良野市	1977年2月23日	22
98	スウェーデン	ダーラナ県	—	レクサンド市	当別町	1987年10月5日	44
99	ドイツ	バイエルン州	—	バッサーブルグ市	別海町	1979年5月1日	25
100			—	ミュンヘン市	札幌市	1972年8月28日	16
101	ノルウェー	ブスケルー県	—	コングスベルグ市	千歳市	1988年8月31日	46
102		アーケシュフース県	—	フログン市	広尾町	1996年10月22日	79
103	フィンランド	ラップランド	—	ケミヤルヴィ	壮瞥町	1993年5月22日	69
104		ハメ県	—	ハウスヤルビ町	奈井江町	1995年4月1日	76
105	台湾	彰化県	—	二水郷	津別町	2012年10月8日	112
106		—	—	高雄市大樹区	大樹町	2015年9月1日	113
107		新北市	—	烏来区	白糠町	2017年7月24日	115
108	フィリピン	コルディアエラ行政地域	—	バギオ市	稚内市	1973年3月20日	19
109	イギリス	スコットランド地方	—	イースト・ダンバートンシャイア市	余市町	1997年11月11日	84
110	スイス	グラウ・ビュンデン州	—	サン・モリッツ	倶知安町	1964年3月19日	3
111	フランス	フランシュ・コンテ州ジュラ県	—	モアラン・アン・モンターニュ	遠軽町	1998年5月22日	87
112	デンマーク	南デンマーク地域	—	ファボー・ミッドフュン	登別市	2007年6月10日	104
113	ラトビア	ヴァルミエラ州	—	ルーイエナ町	東川町	2008年7月17日	106
114	ブラジル	サンパウロ州	—	バストス	遠軽町	1972年10月19日	18
115	ペルー	フニン県	—	バルカマヨ区	剣淵町	2011年7月6日	110
116		フニン県	—	タルマ市	剣淵町	2015年9月28日	114

※1 2009年2月5日に友好都市、2010年7月22日に姉妹都市として提携

(道国際課調べ)